

- 問1 近年、インターネットの普及によって生産者が消費者に直接商品を販売する形式が増えている。このように、従来の流通経路を簡略化させる（中抜き）動きの主な目的として、最も適切な説明はどれか。（2016年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1. 消費者が商品を購入するまでの手続きを複雑にし、需要を制限するため | 2. 商品の輸送距離をあえて伸ばし、各地域の配送拠点を増やすため | 3. 仲介手数料などの流通コストを削減し、価格を抑えるため | 4. 卸売業者の役割を拡大させ、在庫管理の負担を分散させるため |
|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
- 問2 市場経済において、ある商品の需要量が供給量を大幅に上回っている「供給不足」の状態になったとき、市場価格と生産者・消費者の動きは一般的にどのように変化しますか。最も適切な組み合わせを選びなさい。（2025年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 市場価格が上昇し、消費者の買い控えが起こるとともに、生産者はより多くの利益を得ようと供給を増やす。 | 2. 市場価格が下落し、消費者がより多くの商品を購入できるようになり、生産者は赤字を避けるため供給を減らす。 | 3. 市場価格が上昇することで需要がさらに高まり、消費者が競って購入するため、供給量は常に不足した状態が続く。 | 4. 市場価格は変動せず、政府が介入して需要と供給のバランスが一致するように生産者に増産を命令する。 |
|--|--|---|--|
- 問3 為替相場において、1ドルと交換するために必要な日本円が80円から120円へと変化するように、他国の通貨に対して日本円の価値が相対的に下がることを何といいますか。（2017年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-------|-------|------------|
| 1. 所得倍増 | 2. 円高 | 3. 円安 | 4. デフレーション |
|---------|-------|-------|------------|
- 問4 市場経済において、商品の価格を決めるのに関係している2つの曲線を何といいますか。（2021年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 需要曲線と供給曲線 | 2. 売上曲線と利益曲線 | 3. 生産曲線と消費曲線 | 4. 成長曲線と価格曲線 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問5 商品の売買において、買う側の「買いたい」という意思と、売る側の「売りたい」という意思が合致した際に成立し、法的な権利と義務が生じる行為を何といいますか。（2024年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 委託 | 2. 契約 | 3. 誓約 | 4. 所有 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問6 市場経済における価格の決まり方について、商品の供給量が消費者の求める需要量を上回った際、価格は一般的にどのように変動するか、その理由とともに述べたものとして正しいものを選びなさい。（2022年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 商品が売れ残り市場に余ってしまう状態になるため、価格は下落する。 | 2. 生産コストが需要に合わせて自動的に上昇するため、価格は上昇する。 | 3. 需要量と供給量が一致しようとする力が働くため、価格は常に一定に保たれる。 | 4. 消費者の購買意欲が供給を上回り不足が生じるため、価格は上昇する。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
- 問7 市場経済において、買い手の需要量と売り手の供給量がちょうど一致した時の価格を何と呼びますか。最も適切な用語を選択してください。（2016年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 均衡価格 | 2. 公共料金 | 3. 独占価格 | 4. 固定価格 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 市場経済において、需要曲線と供給曲線が交わる点は何と呼ばれ、商品の生産量が減少すると同時に消費者の買い上げ量が増加した場合、その点はどのように変化しますか。（2023年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 均衡価格と呼ばれ、価格が下落する方向に移動する | 2. 卸売価格と呼ばれ、需要曲線が左に移動することで価格が下がる | 3. 均衡価格と呼ばれ、価格が上昇する方向に移動する | 4. 市場価格と呼ばれ、供給曲線が右に移動することで価格が下がる |
|----------------------------|----------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
- 問9 製造物責任法（PL法）が制定された背景には、消費者の救済をより容易にするという目的がありました。それまでの仕組みと比較して、この法律が画期的だった点について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 契約時に不適切な勧誘があった場合、消費者が一方向的に契約を取り消せるようになった点 | 2. 消費者の権利を尊重するために、企業の利益を制限して製品の価格を低く抑えるよう義務付けた点 | 3. 消費者が製造者の過失を証明しなくても、製品の欠陥を証明すれば損害賠償を請求できるようになった点 | 4. 製品による事故が起きた際、国が企業に代わってすべての損害賠償金を一括して支払う仕組みを作った点 |
|--|---|--|--|
- 問10 キャベツやブロッコリーなどの野菜が天候不順によって不作となり、市場への供給量が減少した場合の価格変化の仕組みについて説明したものとして、最も適切なものを選択してください。（2025年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 需要量に対して供給量が過剰になるため、市場価格が上昇する | 2. 消費者の需要そのものが増加するため、市場価格が上昇する | 3. 生産コストが下がることで供給曲線が右側に移動し、市場価格が上昇する | 4. 需要量に対して供給量が不足するため、市場価格が上昇する |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
- 問11 2001年に施行された法律で、事業者が事実と異なる説明をしたり、不利益な情報を故意に伝えなかったりするなどの不適切な勧誘によって消費者が契約を結んだ場合、その契約を取り消すことができることを定めた法律の名称を答えてください。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------------|-----------|----------|
| 1. 消費者契約法 | 2. 製造物責任法（PL法） | 3. 特定商取引法 | 4. 独占禁止法 |
|-----------|----------------|-----------|----------|
- 問12 インターネットでの商品の誤注文や、流行に流された衝動買い、クレジットカードの過度な利用による支払い困難など、消費活動におけるトラブルが発生することがあります。このような事態を避けるために消費者に求められる姿勢として、契約の仕組みを踏まえた最も適切な説明を選びなさい。（2016年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 契約は一度結ぶとどのような理由があっても一切取り消すことができないため、個人の責任は問われない。 | 2. 消費者は常に守られる存在であるため、どのような注文ミスしても企業側がすべての責任を負うべきである。 | 3. 契約は自由に行えるが、その結果生じる代金の支払いや商品の管理は自らの責任で行う必要がある。 | 4. クレジットカードを利用する際は、支払能力に関わらず欲しいものを自由に購入することが権利として認められている。 |
|---|--|--|---|
- 問13 中学生がインターネットでの買い物や決済手段の変化について話し合っている場面において、現金の代わりに利用される「キャッシュレス決済」の一つが話題に上がりました。商品の購入時には現金を支払わず、個人の信用に基づいて代金の支払いを猶予し、後日銀行口座からまとめて引き落とされる形式の決済手段を何といいますか。（2026年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|---------|-------------|------------|
| 1. クレジットカード | 2. 代金引換 | 3. プリペイドカード | 4. デビットカード |
|-------------|---------|-------------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 仲介手数料などの流通コストを削減し、価格を抑えるため	流通の経路を短縮することで、卸売業者などに支払う仲介手数料や輸送費、保管費といったコストを減らすことができます。これにより、消費者は商品をより安く購入でき、生産者は手元に残る利益を増やすことが可能になります。これは流通の合理化と呼ばれます。
問2	答え 1 市場価格が上昇し、消費者の買い控えが起こるとともに、生産者はより多くの利益を得ようと供給を増やす。	需要（買いたい量）が供給（売りたい量）を上回ると、その商品の希少価値が上がり、市場価格が上昇します。価格が上がると、一部の消費者は購入を諦めたり控えたりするため需要は減少します。一方で、生産者は高い価格で売ることによって利益を増やせるため、供給を増やそうとします。このように価格が変動することで、最終的には需要と供給が一致する「均衡価格」へと向かう仕組みになっています。
問3	答え 3 円安	1ドルを手にいれるために支払う円が80円から120円に増えるということは、それだけ円の力が弱まり、価値が低くなったことを意味します。これを円安と呼び、逆に1ドル＝120円から80円になるように、少ない円で外貨と交換できるようになることを円高と呼びます。
問4	答え 1 需要曲線と供給曲線	商品を買いたいという「需要」と、売りたいという「供給」のバランスによって価格は決まります。この関係をグラフで表すとき、需要曲線と供給曲線の交わるところが、その商品の売買される値段（均衡価格）となります。
問5	答え 2 契約	売買や賃貸などのように、対立する複数の意思表示が合致することで成立する法律行為を契約と呼びます。代金の支払い前であっても、意思の合致があれば成立するのが原則であり、成立後は互いに権利と義務を負うことになります。
問6	答え 1 商品が売れ残り市場に余ってしまう状態になるため、価格は下落する。	市場経済では、価格は需要量（買いたい量）と供給量（売りたい量）のバランスによって決まります。供給量が需要量を上回った場合、市場には商品が余る「供給過剰」の状態となるため、売り手は在庫を減らそうとして価格を下げます。このように価格が変動することで、再び需要量と供給量が一致する方向へと向かいます。
問7	答え 1 均衡価格	市場では、商品の価格が上がると買い手の需要量は減り、逆に売り手の供給量は増えるという関係があります。この需要量と供給量がちょうど一致する地点で決まる価格を均衡価格といいます。市場の自由な取引が行われる状況では、価格の変動を通じて需要と供給のバランスが自動的に調整されます。
問8	答え 3 均衡価格と呼ばれ、価格が上昇する方向に移動する	需要量と供給量が一致する点は均衡価格と呼ばれます。商品の生産量が減少すると供給曲線が左側に移動し、消費者の買い上げ量が増加すると需要曲線が右側に移動します。この2つの動きが同時に発生すると、新たな交点は元の位置よりも高い価格を示すことになるため、市場での取引価格は上昇します。
問9	答え 3 消費者が製造者の過失を証明しなくても、製品の欠陥を証明すれば損害賠償を請求できるようになった点	高度な技術で製造される現代の製品において、消費者が企業の製造工程における「不注意（過失）」を特定して証明することは非常に困難です。そのため、PL法では「製品の欠陥」さえ証明できれば製造者の責任を問える「無過失責任」の考え方が導入されました。これにより、製品の安全性不足による被害を受けた消費者の救済範囲が大きく広がりました。
問10	答え 4 需要量に対して供給量が不足するため、市場価格が上昇する	市場経済においては、需要量と供給量のバランスによって価格が決定されます。天候不順などで野菜の生産が落ち込み、市場に出回る供給量が減少すると、それを欲しがる需要量に対して品物が足りない状態になります。この希少性が高まった状態では、買い手が高い価格を払っても手に入れようとするため、需要と供給が一致する地点まで価格が上昇します。需要の増加（需要曲線の右シフト）による上昇とは区別が必要です。
問11	答え 1 消費者契約法	事業者と消費者の間には、持っている情報の量や交渉力に格差があります。この格差を埋めて消費者の権利を保障し、国民の暮らしを守るために制定されました。不適切な勧誘による契約の取り消しのほか、消費者に一方的に不利益な契約条項（不当なキャンセル料の設定など）を無効にすることも定められています。
問12	答え 3 契約は自由に行えるが、その結果生じる代金の支払いや商品の管理は自らの責任で行う必要がある。	消費者が商品を注文する行為は「契約」の成立を意味します。現代の経済では消費者の選択の自由が尊重されていますが、それと同時に、自分の意思決定がもたらす結果（代金の支払い義務など）を自ら引き受ける「自己責任」の考え方が重要となります。クーリング・オフ制度などの例外を除き、基本的には成立した契約には責任が伴います。
問13	答え 1 クレジットカード	キャッシュレス決済の中でも、消費者の信用（クレジット）を背景に、代金を「後払い」する仕組みを持つのがクレジットカードです。商品を購入した時点ではカード会社が代金を立て替え、後日、消費者の銀行口座から引き落とされます。これに対し、支払いと同時に口座から引き落とされるものはデビットカード、事前に現金をチャージして使うものはプリペイド方式（前払い）の電子マネーと呼ばれ、区別されます。